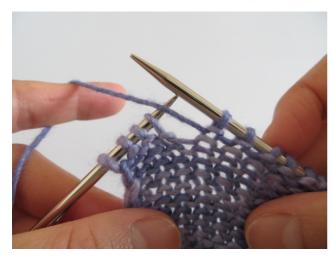
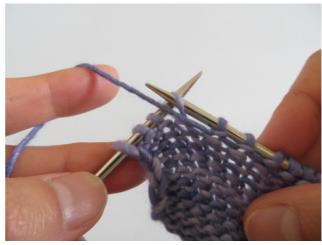
ラップ&ターン(W&T)~裏側2

引き返し地点の次の目を編み糸でくるんで(ラップ)、編地を裏返します(ターン)。 段消しした後のラップが「つ」を逆転させた形になります。糸が太い時に向いています。 以下は表メリヤス編みの場合です。

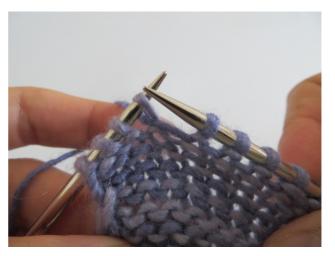
1. 引き返し地点(ここでは端から4目)まで裏編みしたら、次の目をすべり目にする。



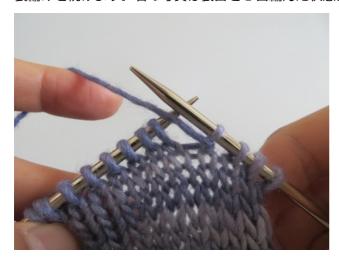


2. 編み糸を向こう側に持っていき、すべり目を左針に戻す。





3. 編地を裏返すと、戻した目に糸が巻きついています(= ラップ)。編み糸を向こう側に戻し、次の目から表編みを続けます。右の写真は表目を1目編んだ状態。



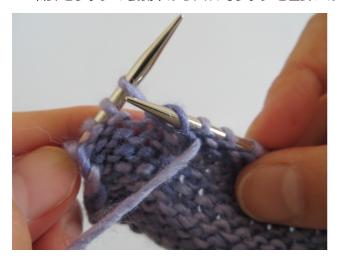


段消しのしかた

1. ラップがかかった目の手前まで裏編みする。



2. 右針をラップの裏側下から入れてラップを左針にかけ、ラップと目を裏目の左上2目一度で一緒に編む。





ラップが編地の裏側に隠れます。裏側から見ると「つ」を逆転させた形に。



